

今月のトピックス

クリスマスコンサートを開催いたしました。（詳細は4ページに掲載）

病院からのお願い

入院患者さんへのご面会は、病院から依頼された方、または「家族カード」をお持ちの方に限らせていただいております。

ろうさいニュース

第270号 2025年1月1日

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：<https://www.niigatah.johas.go.jp>

『新年のご挨拶』

院長代理 傳田博司

新年あけましておめでとうございます。去年は、元旦に能登半島沖地震が発生し当院では、住民の避難場所を提供するとともに、被災地への職員の派遣を行いました。夏にはパリオリンピックが開催され、日本の選手たちが見事な活躍を遂げ、特にメジャーリーガーである大谷選手が三度目の MVP を獲得するなど、スポーツの世界でも多くの明るいニュースが報じられました。

特に目立ったのは、オールドメディアに対する批判が強まったことです。これまで情報の主要な提供源とされてきたテレビや新聞が、その偏向報道や不完全な報道に対して多くの疑問を呈され、信頼性を失いつつあることが鮮明に浮き彫りとなりました。その一方で、XやFacebookなどのSNSでは、個人が瞬時に情報を発信し、拡散することができるため、社会の中で大きな影響を与え、選挙活動や社会運動にもその力を発揮しました。これまでの社会の構造や在り方が大きく変わりつつあることを感じさせる一年だったと思います。

また、去年は国内の公立・公的病院が抱える経営難が報道され、厳しい現実が浮き彫りになりました。特に、当院の経営母体となる労働者健康安全機構もその例外ではありません。少子高齢化や医師、看護師など医療従事者の不足が深刻化する中で、地域医療の再編は喫緊の課題となっています。当院は昭和33年の開院以来、直江津地区を中心に地域住民の皆様へ良質な医療サービスを提供し続けてまいりました。開院当初の診療規模から比較すると、今日ではその規模は縮小しましたが、安全で安心な医療を提供するという理念は変わることなく、地域医療を支えてきたという自負を持っています。これまで多くの患者様に支えられ、地域住民の皆様と共に歩んできたことを深く感謝しております。



しかし、残念ながら、当院は令和7年度末をもって閉院することが決定しております。これは、当院が抱える経営や人員、地域医療の環境を踏まえ、今後の持続可能な診療体制を構築するための決断であります。閉院の意義は、地域住民の皆様のご健康と生命を守るという病院としての責務を全うするために、その機能を周辺の医療機関に集約し、より効率的に持続可能な医療サービスを提供することにあります。閉院までの期間、急性期から回復期までの整形外科診療、口腔外科診療、慢性期の脳神経外科診療は、従来通りの診療を提供してまいります。

皆様にとって本年が素晴らしい年になることを心から祈念しております。今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



診療科のお知らせ

■ 内科

毎週木曜日に非常勤 倉辻医師が診療を行っています。

■ 消化器内科

毎週木曜日に非常勤 市島医師が診療を行っています。

■ 循環器内科

毎週火曜日に非常勤 肥田医師が診療を行っています。

■ 糖尿病内科

毎週金曜日に非常勤医師が交代制で診療を行っています。

1/10 山岸 昌一 1/17 竹鼻 伸晃 1/24 祖父江 友里恵

1/31 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。

地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190



麻酔器とは

臨床工学技士 大島 慎太郎

麻酔器は簡単に言うと麻酔薬を流す装置に人工呼吸機能を兼ね備えた装置と言ったところでしょうか。麻酔器には必ず麻酔薬が搭載されており、一般的に頻用されているのは、セボフルランやデスフルランと呼ばれる麻酔薬です。これらの麻酔薬を気化した状態で呼吸回路へ流します。そのため、麻酔器には「気化器」と呼ばれる、液体の麻酔薬を気化する装置が必ず搭載されており、気化された麻酔薬を人工呼吸器回路に流します。気化された麻酔薬に加え、人工呼吸器同様に設定したガス（空気・酸素・笑気）を患者に流す仕組みが、麻酔器の主な機能となっています。手術中の呼吸管理をする上で必要不可欠である麻酔器。そんな麻酔器の仕組みを簡単に説明します。

麻酔回路にはいくつかの種類がありますが、基本的な回路は人工呼吸器回路と同様です。患者さんの口元に気化した麻酔薬が含有したガスを送り込みます。基本的には人工呼吸器の動力を利用して吸気に麻酔ガスを送り込み、患者から吐き出された呼気ガスが呼吸回路内に戻り、専用の余剰ガス排気システムにて吸引・破棄されます。

また最近では、患者から吐き出された呼気ガスを再利用し、必要最小限の麻酔薬の投与で麻酔をかけられる「低流量麻酔」が現在の主流となっています。この低流量麻酔は、患者から吐き出された呼気ガスを再利用することで、患者に投与する麻酔ガスが回路内を循環している仕組みになります。

しかし、患者から吐き出された呼気ガスには CO_2 が多く含まれているためガスを再利用するにも CO_2 を除去しないと、患者さんが再度 CO_2 を吸い込んでしまうことになります。そのため、呼気中に含まれる CO_2 を吸着する素材である「ソーダライム」を呼吸回路内に設置し、強制的に CO_2 を取り除くシステムが麻酔器には搭載されています。

ソーダライムが入った装置に呼気ガスを流すことで CO_2 を除去したガスが生成されます。しかもこのソーダライムは CO_2 のみを吸着するので、呼気ガス中に含まれた麻酔ガスは残ったままとなります。そのため、新たに投与すべき気化麻酔薬の量を減らすことができます。

麻酔薬は劇薬指定されており、決して人体に良い薬ではありません。そのため、可能な限り必要最低限の量で麻酔ができれば、患者さんに悪影響を及ぼすリスクも少なくなります。

このように麻酔器は多くの装置が組み合わさって構成されています。麻酔器を使用するのは、麻酔科医師ですが、使用する前に点検を行っているのは、私たち臨床工学技士の業務になります。これからも麻酔科医師が安心して麻酔器が使用できるように、また患者さんが安心して手術を受けられるように、私たち臨床工学技士は責任を持って麻酔器の点検を行っていきます。



♪♪ クリスマスコンサートを開催いたしました ♪♪

12月16日（月）に新潟労災病院1階ロビーにてクリスマスコンサートを開催いたしました。

昨年もお招きした、上越市のミュージックボランティア「オカリナアンサンブル フレンドリー」の皆さんから、オカリナと電子ピアノによるクリスマスソングを演奏していただきました。

“サンタが街にやってくる”を含め全9曲を演奏していただき、一足早いクリスマス気分を味わうことができ、心温まる楽しいコンサートとなりました。



新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

健診部からのお知らせ

人間ドック

- 胃の検査は内視鏡で行います。
- 「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」「アミノインデックス」をオプションとして追加できます。

・料金 44,550円(税込)

・実施日 木曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CT を追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

- ◇ 胃の検査を希望しない方は、ご相談ください。
- ◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。 男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125
- ◇ アミノインデックスを 25,300 円で追加可能です。
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺 女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮
- ◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。
- ◇ 1日ドックには、院内食堂「エデン」又は、売店で使用ができる利用券が付きます。
- ◇ お申込みは、受付日より、約 2 週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。
- ◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース） 13,750 円（税込）

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。

※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

○コースは、MRI コースがおすすめです！

	内 容	料金(税込)
MRI コース	腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円
エコーコース	膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	6,930円

がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドック、●はフレイル予防健診に含まれます。

	内 容	料金(税込)	
がん検診	①甲状腺	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,250円
	②肺	低線量肺CT	9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります	13,200円
		低線量肺CT アミノインデックス ※アミノインデックスは男女で一部異なります	35,200円
	★③胃	内視鏡 血液凝固検査	16,500円
	★④大腸	便潜血(2回)	1,650円
	⑤肝胆膵腎	★●腹部超音波 肝炎ウイルス(B型、C型)	8,195円
	⑥前立腺	PSA	1,870円
⑦乳腺	マンモグラフィ 乳腺エコー	10,120円	
	マンモグラフィ	6,380円	
生活習慣病予防	●⑧頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	6,050円
	⑨内臓脂肪測定	腹部CT	3,300円
	⑩骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部)	4,950円
	●⑪骨格筋量測定	体成分分析装置(筋肉量)	550円
感染症	⑫肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV)	2,365円
	⑬HIV	HIV	1,430円

フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導＋運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目＋運動指導＋栄養指導	33,000円

〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定の結果を基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話またはFAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<https://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当:医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



散歩道



「ID とパスワードを設定してください」業務上でも日常でもよく見かける文言です。

業務用システムでも通販サイトでもクレジットカードでも何かしらの個人情報を登録する必要のあるアプリでも確実に要求されるので、1 人が 10 個以上の ID やパスワードを持っていることも珍しくない時代です。

あまりに要求されすぎて起こり得るのが使い回しと単純化。個人に限らず企業でも起きているため調査されたのが企業で使われているパスワードランキング。ある調査会社の 2024 年調査の 1 位は「password」、2 位は「12345678」、そして 3 位は「123456789」。

これらはどの調査会社の何年の調査でも上位に名を連ねる常連(?)です。当然ハッキングにも脆弱ですがそのまま使い続けられているようです。

かくいう自分も増え続ける一方の ID パスワードに辟易しておりこれらから解放される画期的な技術が開発されてほしいものです。

PASSWORD...



(Y・H)